

1. 能登半島の珠洲市への支援活動（その1）

K-TEC では、神戸市の令和 6 年度能登半島地震支援助成制度を活用して、珠洲市において、今後の復興に関する被災地住民の意見を確認・集約するために、珠洲市合併前の 10 町村を対象に「車座トーク」を開催し、我々の知見などを踏まえた行政への提案の策定に寄与したいと考えている。

その際には、珠洲市の被災状況や地域の状況は神戸とは大きく異なっているため、被災地の地域団体に加えて、阪神・淡路大震災において神戸市と市民と協働の復興に重要な役割を發揮した「NPO こうべまちづくり研究所」などとも連携している。

現時点では、7 月 26 日から計 4 回会員が現地に出向いて、地域の特性を活かした復興の在り方を住民同士が意見交換している「車座トーク」に参加したり、珠洲市役所との意見交換などを実施してきた。令和 7 年 1 月末には 5 回目の会員派遣を予定している。



2. 能登半島の珠洲市への支援活動（その2）

K-TEC では、神戸市危機管理室からの要請を受けて、珠洲市役所からの震災復旧や復興に関する問い合わせなどに対応するため、神戸市役所職員とともに現地に計 2 回会員を派遣した。現地の被災状況の把握をしたうえで、珠洲市役所職員との意見交換などを行ってきた。